

08-C34-1		クリニカル・パス			
パス名	肺葉・区域切除術	外来 医師		主治医	
		外来 看護師		病棟 看護師	

目標

心身ともに安定した状態で手術を受けられ、術後合併症を起こすことなく経過する
退院後の日常生活に必要な知識が得られ早期に社会復帰できる

ID

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	
経過	手術前日 入院時間 (:)	当日術前	当日術後 入室時間 (:)	術後 1 日目	術後 2 日目	術後 3 日目	術後 4 日目	術後 5 日目
目標	心身共に安定した状態で手術がうけられる (/)		SpO2が95%以上維持できる (/) 肺合併症の徴候がみられない ドレーンからの出血が無い	ストレッチ積極的にできる (/)	疼痛がない (/) SpO2値が90%以上維持できる (/)	エアリークがない (/) 創感染がない (/)		
検査	術前検査は外来で完了 合併症チェック 血液ガス (未試行時) T & S (未試行時)			血液一般 血液ガス 胸部X線	胸部X線	血液一般 胸部X線	胸部X線	胸部X線
食事	指示食 夕食後、絶食 水分は21時まで可	絶飲食		朝より水分可 昼より入院時指示食				
観察・処置	体温		術後VS観察は 経過観察表に記載	体温				
	脈拍			脈拍				
	血压			血压				
	S p O2			S p O2				
				尿量				
				便				
	剃毛不要	太田浣腸 120ml 朝		ドレーン目盛り				
	呼吸筋ストレッチ (パンフレットに基づいて)	ネームバンド装着 手術着に着替える 手術室で膀胱留置カテーテル挿入		ドレーン増量				
				エアリーク				
				創痛				
				呼吸音				
			酸素 6L 40% マスク翌朝まで	酸素 2 L 経鼻 (8:00から)	酸素止め (8:00まで) 膀胱留置カテーテル抜去 尿測止め			
			胸腔ドレーン (要処置蓋) (水封・ cmで持続吸引)	胸腔ドレーン (要処置蓋) (水封・ cmで持続吸引)	胸腔ドレーン (要処置蓋) (水封・ cmで持続吸引)	胸腔ドレーン (要処置蓋) (cmで持続吸引・水封・抜去)	胸腔ドレーン (要処置蓋) (cmで持続吸引・水封・抜去)	胸腔ドレーン (要処置蓋) (cmで持続吸引・水封・抜去)
			創処置 汚染時のみ	創処置 汚染時のみ	創処置 異常なければオープンに	創処置 汚染時のみ	創処置 汚染時のみ	創処置 汚染時のみ
			吸入適宜 (生食3ml)	呼吸筋ストレッチ 吸入適宜 (生食3ml)	呼吸筋ストレッチ 吸入適宜 (生食3ml)	呼吸筋ストレッチ	呼吸筋ストレッチ	呼吸筋ストレッチ
注射・内服	常用薬チェック 眼前内服薬 アモキシ 1錠 ラクソベロン 2錠	ソルアセト F 500ml 留置針 生食 100ml セファメジン 1.0g } x 2 (手術室持参) 手術持参 塩酸モルヒネ 1 A (要麻薬蓋)	ソルアセト D 500ml x 4 (ml/Hr) 硬膜外持続注入 生食39ml 塩酸モルヒネ (10mg) 1 A	ソルアセト D 500ml x 2 (ml/Hr) 点滴終了後、抜去 ハイベン 2錠 セルベックス 2錠 分2後	硬膜外チューブ抜去 ハイベン 2錠 セルベックス 2錠 分2後	ハイベン 2錠 セルベックス 2錠 分2後	ハイベン 2錠 セルベックス 2錠 分2後	ハイベン 2錠 セルベックス 2錠 分2後
行動	制限なし 入浴		安静臥床	歩行許可 清拭		清拭 ドレーン抜去後、 洗髪可、シャワー浴可		シャワー浴
説明・患者の反応	医師より説明 入院治療計画書 手術同意書 麻酔医より説明 麻酔問診表 薬剤師より説明 薬剤管理指導 看護師より説明 入院生活について 術前オリエンテーション		医師より説明 手術経過について (手術室にて)					
追加・備考		初期オーデット	吸入を行った場合は要処置蓋 ボルタレン坐 (25) 3個準備		酸素継続の場合は 要処置蓋			
	褥瘡対策							
	転倒・転落対策							
	基準寝具							
バリア ンス 巡視								
署名								

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日		
経過	術後 6 日目	術後 7 日目	術後 8 日目 退院時間 (:)				
目標							
検査	血液一般	胸部 X 線					
食事	入院時指示食		朝食後、退院				
観 察 ・ 処 置	体温						
	脈拍						
	血圧						
	SpO2						
	便						
	ドレーン目盛り						
	ドレーン増量						
	エアリーク						
	創痛						
	肺音						
注 射 ・ 内 服	胸腔ドレーン (要処置箋) (cmで持続吸引・水封・抜去)	胸腔ドレーン (要処置箋) (cmで持続吸引・水封・抜去)	胸腔ドレーン (要処置箋) (cmで持続吸引・水封・抜去)				
	創処置 汚染時のみ 呼吸筋ストレッチ	創処置 半抜糸 呼吸筋ストレッチ	創処置 残抜糸 呼吸筋ストレッチ				
	ハイベン 2錠 セルベックス2錠 分2後	ハイベン 2錠 セルベックス2錠 分2後	退院処方 ハイベン 2錠 セルベックス2錠 分2後 7日分 ハイベン 2錠 セルベックス2錠 分2後				
行 動		シャワー浴					
説 明 ・ 反 応			医師より説明 病理検査結果について 退院指導 看護師より説明 退院後の療養生活について				
追 加 ・ 備 考			退院の場合は退院箋提出				
	褥瘡対策						
	転倒・転落対策						
	基準寝具						
バ リ ア ン ス							
巡 視							
署 名							

肺葉切除術を受けられる









































































【病名：】
様へ【病棟】

目標

心身ともに安定した状態で手術が受けられ、合併症なく経過する。
退院後の日常生活に必要な知識が得られ、早期に社会復帰できる。

説明医師

看護師

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	入院日 (手術前日)	当日術前	当日術後	手術後1日目	術後2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	退院日 8日目
目標	心身ともに安定した状態で手術に臨める		呼吸困難がない 疼痛がない 麻酔合併症がない	出血がない 疼痛がない 離床できる	ストレッチが積極的にできる	胸の管が抜け順調に回復する				退院後の療養生活について理解できる	
検査	必要な検査は外来で完了 しています (血液検査以外)			胸部レントゲンと 血液検査を 行います  	胸部レントゲンを 行います 	胸部レントゲンと 血液検査を 行います  	胸部レントゲンを 行います 	胸部レントゲンを 行います 	血液検査を 行います 	胸部レントゲンを 行います 	
食事	21時以降は 絶飲食となります	絶飲食です 		昼食から 食事可能となります							朝食後、 退院となります
	 			    	    	      	    	   			
処置・観察	呼吸の訓練とストレッチ をします	朝に浣腸をいたします	手術後、翌朝まで酸素マ スクがついています	鼻に酸素チューブをつけ ます	尿の管を抜去します						
	体温・脈拍・血圧を 測定します 	ネームバンドを右手首に 装着します 手術着に着替えます 手術前に尿の管を 挿入します (手術室にて) 	手術後、頻回に 体温・脈拍・血圧を 測定します 	胸の管を確認します 創の状態を確認します ストレッチをします (以後、退院まで毎日) 必要時、吸入を行います 必要時、吸入を行います 必要時、吸入を行います 体温・脈拍・血圧を 測定します 	必要時、吸入を行います 必要時、吸入を行います 必要時、吸入を行います 体温・脈拍・血圧を 測定します 						
注射・内服	就寝前に眠剤を服用 します	点滴用の針を 挿入します 	手術後の点滴が あります 	点滴があります 	点滴終了後に 針を抜去します 						
	常用薬のある方は看護師 に申し出てください		痛みなどがあれば看護 師に申し出てください	内服薬が始まります 							
行動	制限ありません 	手術着に着替えて ください 	床上安静となります 	歩行できます 			胸の管が抜けていれば シャワーできます 	シャワーできます 	シャワーできます 		退院となります 
	入浴可 			タオルで清拭します 							
説明	医師より手術と治療計画 についての説明 		医師より手術経過に についての説明 	薬剤師よりお薬に についての説明 							医師より 病理検査の結果と 退院後の治療に ついての説明 
	看護師より入院生活に についての説明 										看護師より退院後の療養 生活についての説明 
											次回外来受診日 月 日 時 分

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

上記説明を受けました

平成 年 月 日

(本人・家族)

08-C34-1

2006.07.01版

京都第一赤十字病院